

日時	2024年 1月 6日 (土) 10:30 ~ 11:30 天候：晴
場所	なにわ ECO スクエア 2階交流スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト
参加者	11名(うち子ども 名) 構成:一般参加 名、エコボラ 11名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	実生林創生のための活動、草刈り、生き物調査、雑木林境界柵設置
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) ハサミ、ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、ロープ、鎌、かけや、札、調査用紙
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・クヌギは枯葉のまま枝についているので、落ち葉かきは続く ・外周路の落ち葉は先月ほどではなかった ・外周路側の柵から落ち葉が流れないようにするため、竹の小枝を挿して、隙間を埋めた ・外周路側に枝が伸びていたものは、枝払いを行った ・朽ち木ビオトープの落ち葉は、嵩が減っていたので、さらに盛り上げ、周囲にも落ち葉を置いた ・毎木調査時に、スケッチ(水彩画)に来られた方がいたので、高木測定の際には邪魔にならないよう配慮しながら行った ・ジャーマンメジャーは、太いほうに余裕を持たせて調節すると良いとわかった。スラントレベルでの仰角の測り方は覚えていた【先月初めて毎木調査を体験】。 → ジャーマンメジャーの先端部は細く固く、曲がりやすいので、伸縮を慎重にする必要があり、一旦全部を伸ばしきってから、太い下部で伸縮するのがよいという意味
次回案内 毎月第1土 曜 9:45 集合	30分程度、野草広場で草刈りをした後、実生林・雑木林での作業をします。樹木の成長を記録する「毎木調査」と下草刈りや、雑木林周囲の落ち葉止めのための竹柵の補修を分担して行います。作業は11:30まで。12時まで打ち合わせをします。軍手をご持参ください。必要人員 7~8名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
古野淳	毎木調査	北川ちえこ	植物調査
高橋満子	毎木調査	中谷憲一	昆虫調査
木山正隆	竹柵修理	西田敏子	植物調査
竹原秀樹	竹柵修理	岩永圭司	植物調査
柘元慶子	毎木調査、落ち葉かき入れ	辻野時代	植物調査
忍喜博	竹柵修理、枝払い		

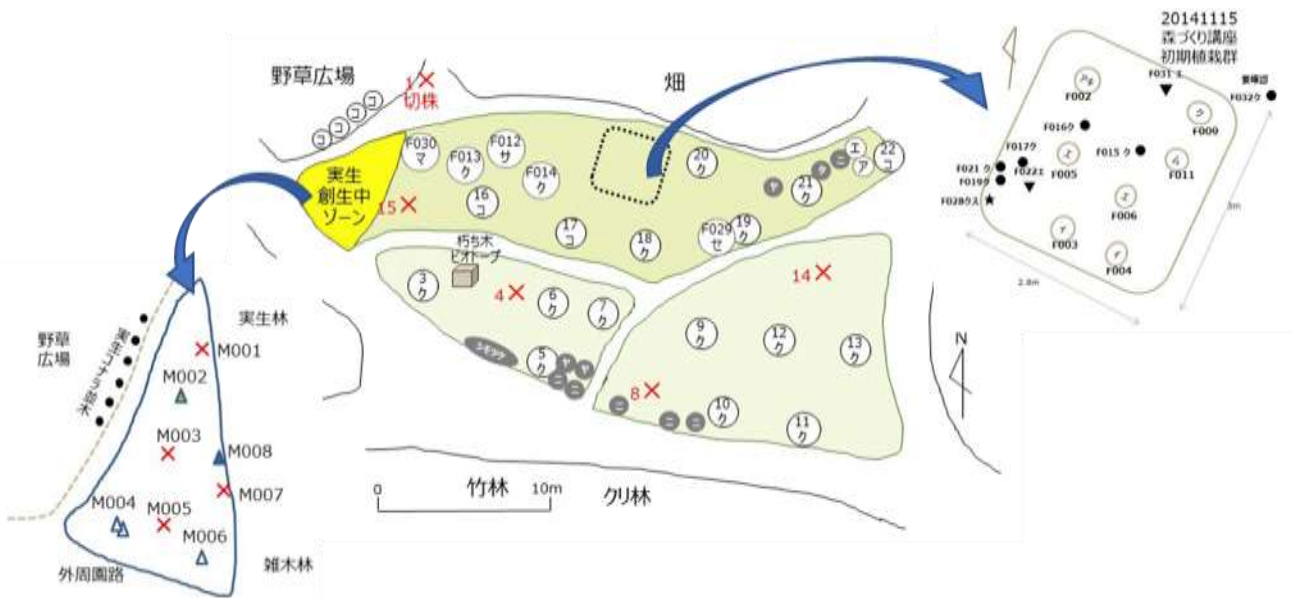
いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2024年1月6日(土)	記録者	高橋、古野、柘元
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

Code	樹種	樹高cm	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		240106	
						樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキノレ	1049	197.4	▼3本まとめて周囲cm	F017	コナラ	95	8.0	コナラ枯れたか
F003	イヌビワ	284	38.0	葉は復活、花囊は落ちた	F021	クヌギ	55	6.2	タマフシ枯れひこぼえあり
F004	イヌビワ	312	45.8	葉は復活、花囊は落ちた	F022	エノキ	108	9.5	
F005	エノキ	762	89.1	▼	F028	クスノキ	136	28.0	
F006	エノキ	814	55.6	▼	F029	センダン	646	58.0	地面56cm上から測定
F009	クヌギ	63	10.3	古い札タマフシ	F030	マグワ	1003	255.9	▼
F011	ムクノキ	997	171.3	▼	F031	エノキ	281	23.5	
F012	サクラsp.	870	203.4	▼ほとんど落葉	F032	クヌギ	72	12.0	F009nを改善
F013	クヌギ	986	141.3	▼	M002	クヌギ	466	64.7	2020/1/11移植
F014	クヌギ	1148	156.9	▼	M004	エノキ	421	66.1	2020/1/11移植
F015	クヌギ	99	10.3	さけている	M006	エノキ	110	27.0	2020/1/11移植
F016	アキノレ	144	9.4	過去クヌギだった	M008	エノキ	472	53.0	2021/1/9測定開始
					M009	クヌギ	135	13.0	2023/7/1測定開始



図面・写真等 添付面

日時	2024年1月6日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



毎木調査：樹高が5 m程度ならばジャーマンメジャー
それを超えると三角法で離れたところから仰角を測る



実生創生ゾーン
M002 クヌギはまだ葉を落としていない



雑木林：柵補修は毎回実施



落葉止めの竹小枝を挿入



実生林：F012 サクラ sp. こも巻



雑木林内：No.12 クヌギ こも巻

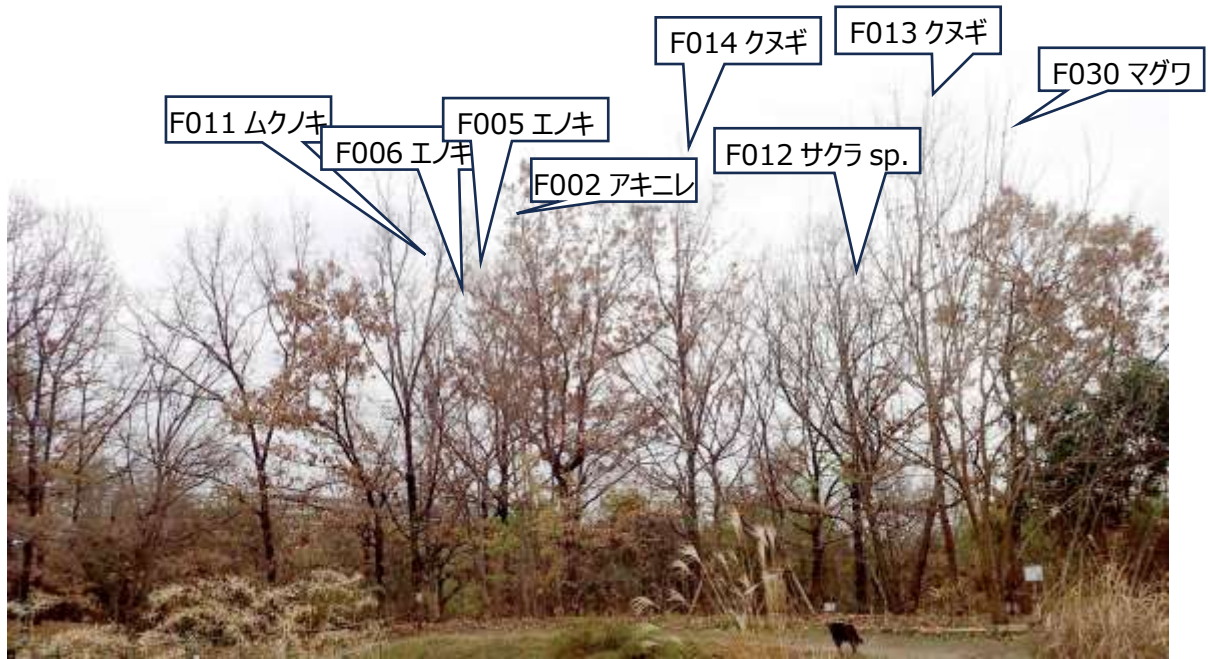
日時	2024年1月6日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



朽ち木ビオトープ：先月の落ち葉は高が減り
今月その上にまた盛り、横にも積んだ



コナラ道：左・野草広場、右・実生林
通りやすいように、貼りだした枝は伐採していただいた



実生林全景：背後の雑木林のコナラやクヌギの高木の隙間を埋めるように明るい林を形成
背後の雑木林で葉を落としているのはコナラ、枯葉が残っているのはクヌギ

日時	2024年1月6日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・辻野時代
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

実生林

ビワの実生は高さはそれほどでもないが高さのわりに幹が太いように見えました。

草本：13種

アレチギシギシ 1、ウシハコベ 1、オヤブジラミ 1、コハコベ 1、スイバ 1、タンポポ属の一種 1、チカラシバ 3 立枯、ヒガンバナ 1、ヒメオドリコソウ 1、ホトケノザ 1、ムラサキカタバミ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ

木本：7種

アキコレ 1,4、クスノキ 4、クヌギ 1,4、クヌギ● 1 (枯葉)、トウネズミモチ 4、ビワ 4、ヤエヤマブキ● 1

動物：2種

イラガ 3、シジウカラ 0 声

実生創生ゾーン

草本：10種

アレチギシギシ 1、コセンダングサ 3、ススキ 3 立枯、スズメノエンドウ 1、ノゲシ 1、ヒガンバナ 1、ヒメジョオン 2、ミドリハコベ 1、ヤエムグラ 1、ヤハズエンドウ 1

木本：4種

アキコレ 4、クヌギ 4、コナラ 1、トウネズミモチ 4、

雑木林

草本：8種

エゾノギシギシ 1、クサイ 1、スイバ 1、タンポポ属の一種 1、ヒガンバナ 1、ヒメオドリコソウ 1、ヤエムグラ 1、ヨモギ 1

木本：7種

アキコレ 1,4、エノキ 1、クヌギ● 1 (枯葉)、タチバナモドキ 3、トウネズミモチ 1,4、ニシキギ● 0 落葉、ムクノキ 1

動物：1種

クヌギカメムシ 1

番外 水田 B

動物：1種

ハラビロカマキリ 4 死体